

これからの森林管理

令和7年

6月7日
13:00~15:30
オンライン5月31日（土）までに
QRコードよりご登録ください

木材生産と生態系保全の両立を目指して

開催趣旨

森林は、地球温暖化対策や生物多様性保全など、さまざまな役割が期待されている。しかし、林業の衰退や森林管理の担い手不足など、将来の森林資源造成の課題となっている。本シンポジウムでは、森林に対する社会的要請に応える森林管理のあり方について、計画や技術、経済の観点から考え、社会実装するための議論の場としたい。

日時 令和7年6月7日（土）13:00~15:30
参加費 無料

プログラム

司会 井上 真理子 日本学術会議連携会員/森林総合研究所
多摩森林科学園教育の資源研究グループ長

開会挨拶 杉山 淳司 日本学術会議第二部会員/京都大学名誉教授

趣旨説明 丹下 健 日本学術会議連携会員/東京大学特命教授

講演

森林管理のあり方をゾーニングから考える

木材生産と生態系保全を両立させる経済林と環境林の区分の考え方

田中 和博 京都府立大学名誉教授

森林管理のあり方を森林施業から考える

保持林業－木を伐りながら生き物を守る

山浦 悠一 森林総合研究所四国支所主任研究員

森林管理や自然資本を企業経営や金融から考える

TNFDの動きに伴う企業環境の変化や企業への波及

藤田 香 東北大学グリーン未来創造機構・大学院生命科学研究科教授

ディスカッション

ファシリテータ 森本 淳子 日本学術会議連携会員/
北海道大学大学院農学研究院教授

閉会挨拶 森 章 日本学術会議連携会員/東京大学先端科学技術研究センター教授



主催：日本学術会議 農学委員会林学分会、統合生物学委員会・基礎生物学委員会合同 生態科学分会、
環境学委員会・統合生物学委員会合同 自然環境分会

共催：一般社団法人日本森林学会

後援：一般社団法人日本木材学会、一般社団法人日本生態学会

問い合わせ先：scj.ringaku@gmail.com （日本学術会議農学委員会林学分会 シンポジウム担当）